

2019年5月26日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 10 時 50 分

司会・祈祷 : 平松章治兄

奏 楽 : 大野エステル姉

賛 美 : 新聖歌番 343 番「罪に満てる世界」

ヤベツの祈り

聖書箇所 : 使徒行伝1章12～14節 (新約 P.180)

(聖書朗読: 平松友子姉)

特別賛美 : Mary's song by Wings (PV)

メッセージ : 「共に、心をあわせ、ひらすら」 倉知契 牧師

TEAM SETO シリーズ-①

賛美と献金 : 新聖歌 233 番「驚くばかりの恵み」献金係: 下岡姉・井上姉

頌 栄 : 目をあげよ王の王に

祝 祷

【瀬戸ニュース】

- ◇ 今日は礼拝後、H20(ハーフ・アワー・お祈り会)・熱い賛美と祈りの30分。
- ◇ 祈禱会は木曜10時半から。倉知師の生メッセージと深い祈りの時間。YouTubeでも観られますが、月に1回、ふた月に1回、あるいは半年に1回、生祈禱会に是非ご出席ください！毎週の礼拝と祈禱会を大切にすると教会が祝福されます！
- ◇ 来週6/2(日) 森林公園にて、天皇陛下ご臨席の「第70回全国植樹祭」。交通規制や混雑が予想されます。礼拝にはお早目にいらしてください。
- ◇ 恵まれた証や祈りの課題を、祈りのリクエストノートに書いて、赤ポストへ！
- ◇ 6/9(日) ペンテコステ礼拝(聖霊降臨記念日・聖餐式) + 最新映画会！
6/16(日) お父さんありがとう SP 礼拝+BBQ 昼食…ワクワクの日曜日を！

■次聖日礼拝奉仕者 [平成31年6月2日] [説教&PPT: 倉知契牧師]
[リード&ピアノ: 米田香姉] [アシスト: 加藤貴成兄・武藤詩奈姉]
[受付: 岡前富美代姉] [献金: 太田昌子姉・深谷泰子姉] ジョイキッズ(9:30)
[PA: 平松章治兄・岡前順勝兄/ホームページ&YouTube編集: 大神真伸兄]



God is good all the time!
瀬戸カルバリーチャペル

哲学者・鷲田清一氏の著書「待つということ」の序文より。長文ですが美しい！

待たなくてよい社会になった。待つことができない社会になった。

待ち遠しくて、待ちかまえ、待ち伏せて、待ちあぐねて、とうとう待ちぼうけ。待ち焦がれ、待ちわびて、待ちかね、待ちきれなくて、待ちくたびれ、待ち明かして、ついに待ちぼうけ。待てど暮らせど、待ち人來たらず…。誰もが密かに隠しもってきたはずの「待つ」という痛恨の想いも、じわりじわり漂白されつつある。

かつて「待つ」ことはありふれたことだった。一時間に一台しか来ない列車を待つ、数日後のラブレターの返事を待つ、果物の熟成を待つ、相手が自分で気づくまで待つ、決定的現場を押さえるために待ち伏せる(かつて容疑者を追って、同じホテルに一年張り込んだ刑事がいた)。万葉集や古今和歌集をはじめ、待ち遠しさを歌うことが定番であるような歌謡の手管があった。待ち焦がれつつ時間潰しをすること、期待しながら不安を抱くこと、そんな背反する想いが「文化」というかたちへと醸成された。

(しかし私たちは) みみっちほど、せっかちになったのだろうか…。

せっかちは、息せきをきって現在に駆り、未来に向けて前傾姿勢をとっているようにみえて、実は未来を視野に入れていない。…意のままにならないもの、どうしようもないもの、じっとしているしかないもの、そういうものへの感受性を私たちはいつか無くしたのだろうか。じぶんを超えたものにつきしたがうという心根をいつか喪ったのだろうか。時間が満ちる、機が熟すのを待つ、それはもう私たちにはあたわぬことなのか…。

文章中略・また強調は倉知が入れたものです

今週の金曜日 5/31 は主の「昇天日」です。イエス様が雲に乗って天に戻られた日のこと。復活後40日間弟子たちと過ごしたイエス様は、『全世界に出て行って福音を宣べ伝えなさい(マルコ 16:15)』とビジョンを語られました。でも同時に、あせらずあわてず「待つ」ことも命じられたのです。『上から力を授けられるまでは、あなたがたは都にとどまっていなさい(ルカ 24:49)』。

6/9(日)の聖霊降臨記念日(ペンテコステ)まで教会は、「聖霊待望期間」、つまり心を合わせ「待つ」ときを過ごします。先週は、Vision Meeting～夢に出逢うとき…で教会の近未来を語り合いました。でも何をすることも、聖霊のお助けなしには実現しないことを覚え、これを逃したら後悔するという「痛恨の想い」が「漂白」されないように、ひたすらに聖霊様を求め、祈り込む期間を過ごしましょう。

牧師 倉知契

◇ 今後の予定

- ・5月26日(日) みんなで賛美とお祈り会・H20(礼拝後)
- ・6月 9日(日) ペンテコステ礼拝+映画会!
- ・6月16日(日) お父さんありがとうの日・特別礼拝
男の腕の見せどころ「父の日」のBBQ
- ・6月23日(日) 礼拝後クリーンデイ(草むしり)軽装で!

◇ 定期集会

- ・日曜礼拝 : 午前10時50分～
- ・ジョイキッズ : 午前 9時30分～
- ・木曜祈禱会 : 午前10時30分～



礼拝・祈禱会を放送中

◇ ご連絡

- ・〒489-0909 瀬戸市みずの坂5-64 電話:0561-48-8899
- ・担任牧師:倉知契 (主任牧師:大川従道)
- ・メール kei@yamatocalvarychapel.com
- ・ホームページ : <http://setocalvarychapel.in.coocan.jp/>

重要・駐車場の使用についてのお願い

みずの坂クリニック様の駐車場をご厚意で私達の教会は使用させて頂いておりますが、基本的に**第一駐車場は使用禁止**です。特別な集会の時にのみ、お借りしています。**通常の日曜日は第二・第三駐車場をご利用下さい。**しかし常に**第一・第三駐車場の屋根の下は駐車禁止**です。徹底をお願いします。

365 日の信仰宣言

「私の家族は全員救われます」
 「日本にはリバイバルが始まっています」
 「私も用いられます」
 「すべての問題は解決します」
 「することなすこと、みな成功します」
 「私のまわりには奇跡が起こります」
 「すべてのことを感謝します」
 「イエス様が一緒ですから」
 「ハレルヤ主よ 感謝します」



主日礼拝 2019年5月26日

瀬戸カルバリーチャペル



松井美結姉・小学5年生の時の作品

All these with one mind and one purpose were continually devoting themselves to prayer, [waiting together] along with the women, and Mary the mother of Jesus, and with His brothers. ACTS 1:14 AMP

彼らはみな、婦人たち、特にイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちと一緒に待ちながら、心をひとつにし、目的をひとつにし、継続して祈ることに、自分たちを捧げていた。使徒行伝1章14節(詳訳聖書)